

多面的機能支払(農地・水・環境保全向上) 【施設部門】

ゆた むら
こころ豊かなあわの村(伊勢市)

なんとかせなアカンこの排水路 ☀スッキリ解決☀

活動の状況 (協定農用地面積A=73.1ha)

(組織の概要)

設立月日 平成19年4月1日 平成23年度から向上活動(施設の長寿命化)に取り組む
組織構成 ボランティアグループ「きずな会」「コスモス会」「親子会」「自治会」「婦人会」ほか約150名
主な活動 汁谷川生物調査 ホテルまつり さつまいもの栽培と収穫祭 親子しめ縄づくり 遊休農地や堤防で景観植物の栽培 など 年間の活動参加人員 1,313名(平成25年度共同活動のみ)



私たちの地域には、施工後40年以上経過した素掘りの農業排水路がたくさんあり、次のような問題を抱えています。

- ・ 幅が広く深いうえガードレールがないため夜間の通行時は危険。
- ・ 土砂が堆積しやすく除去は重労働。年3回以上草刈も必要。
- ・ 農道幅より広いスペースが有効に使われていない。

住民の声 「なんとかしてほしいな〜」「そやけど、よけなかかるんで役所も改良区もやってくれへんわ〜」

代表の一声「ほんなら農地・水を活用して自分らでやろう」

そこで、みんなで話し合って次の方針を決めました。

- ・ 公共施設として安全なものをつくる。
- ・ 自分たちができることは自分たちでやりコスト削減を図る。

自分たちでやったこと

現地測量、設計図面作成、工事計画書作成、見積仕様書作成
見積比較、発注、工程表作成、施行立ち会い、現場交通整理
工事業者が実施したこと

丁張り、床掘り、砕石敷均し・転圧、基礎コンクリート、VS側溝据付け、インパートコンクリート、埋戻しと転圧、ガードレール・セフティアイ取付

